

令和2年度「呉市学校防災週間」について

1 趣旨

「平成30年7月豪雨災害」を教訓として、命の尊さを学び、自然災害から「自分の命は自分で守る」意識をより一層高めるとともに、災害の記憶を風化させることなく次代へ継承していくことを目的に、今年度より「呉市学校防災週間」を設定し、期間中、各学校の実情に応じて防災に向けた取組を行う。

2 期間

毎年7月6日を含む1週間

【本年度の場合 7月5日（日）～7月11日（土）】

3 主な取組内容

- ・呉市立全小中高等学校において7月6日に半旗掲揚及び黙とうを実施
- ・各学校が実情に応じて防災に向けた取組を実施

【取組事例】

天応小学校	7月6日に天応小の卒業生の方から、災害ボランティアの体験談を聞いた。
安登小学校	給食時間に救給カレー（学校給食用非常食）を全校で食べた。 7月6日から7月10日までの間に道徳で「命に関わる」授業を実施した。
安浦小学校	7月6日に防災朝会を開き、5年生が総合的な学習の時間に学んだことを発表した。地域の方から、平成30年7月豪雨災害当時の話を聞いた。
蒲刈中学校	7月6日に全校朝会を開き、災害で被害にあった教職員から、平成30年7月豪雨の状況についての話を聞いた。

4 その他

取組の様子



安登小学校



蒲刈中学校